

令和7年度

中央地区社会教育の重点

1 学びを支える体制の整備

(1) 地域の生涯学習・社会教育を支えるネットワークの整備

- 社会教育人材※をつなぎ役にして、学習活動を支える体制整備を進める。
- 地域と学校の連携・協働体制の持続可能性を高める。

(2) 地域づくりを支える人材の養成と育成

- 研修や講習の機会を活用して、社会教育人材の知見のアップデートを図り、活躍の機会を設ける。
- 多様な人材(首長部局・企業・NPO 等)の社会教育への参画を図る。
- 地域人材や団体が緩やかなネットワークを形成し、人材発掘・育成に係る継続的な仕組みの構築に努める。



2 学びを広げる機会の充実

(1) 住民ニーズや地域課題に応じた学びの場の提供

- 共生社会の実現に向けた誰もが参加できる学びの場を保障する。
- 住民ニーズを反映させた事業や講座を実施する。
- 地域課題解決に向け、地域資源を生かした体験活動プログラムを提供する。

(2) 誰もが生涯にわたって学び続けるための環境の整備

- 社会教育人材ネットワークを活用し、継続的な学習機会を確保する。
- ICT 環境を整え、事業や講座をオンライン化やオンデマンド化し、オンラインとリアルとのベストミックスを促進する。
- 各種媒体を活用し、ターゲットを意識した情報発信に努める。

(3) 他地域等との交流・連携の推進

- 関係部局・各所(地域づくり推進担当課・地域おこし協力隊等)と連携し、事業を推進する。
- 他市町村と講座運営情報を共有し、相互参加や有効活用を進める。

※社会教育人材

社会教育主事、社会教育士、(統括的)地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター、協働活動リーダー・サポーター、家庭教育支援(チーム)員、生涯学習奨励員、ボランティア員等

社会教育関係事業
県が進める生涯学習・

★学校・家庭・地域連携総合推進事業
★“あい”で見守る！あんしんネット構築事業
★ニューノーマルに対応した体験活動構築事業
★つながり、広げる子どもの読書応援事業
★学びを通じた地域づくりプラットフォーム構築事業
★良質な文化芸術に親しむ機会の充実
★あきたMuseum機能強化事業
★あきたスマートカレッジ事業
★生涯学習支援システム推進事業「まなびサポート秋田」
★あきた県庁出前講座